



きっかけは  
この人!

# 岡山ロケの 仕掛け人にインタビュー

岡山ロケの魅力、誘致するための工夫などを聞きました!

岡山県フィルム  
コミッション協議会  
FCコーディネーター  
妹尾真由子さん

矢掛町職員だった2年前に、岡山県フィルムコミッション協議会事務局のある岡山県観光連盟に転向。活動が認められ、今年度から専任職員に抜擢。

## Q ロケ地としての岡山の魅力は?

「晴れの国おかやま」といわれるくらい天候が安定していることは、撮影スケジュールを管理する制作側にとっての重要ポイントですね。また、映画やドラマでは岡山は架空の街の設定で撮影されることが多く、どこかで見たことのある懐かしい風景が魅力に映るようです。現代的な市街地、ノスタルジックな風景、さらに海、山と、多彩な場所

が県内にコンパクトにまとまっているのもいいですね。例えば、映画『先生!...好きになってもいいですか?』に登場した京橋は、県内でも人気のロケ地。JR岡山駅からアクセスのよい場所にありながら、旭川の上を渡る橋、路面電車やクルマ、そして人が行き交う情緒のあるレトロな風景が撮影できる、と好評のようです。

## Q 岡山県がロケ地誘致に力を入れる理由は?

人気映画のロケ地に選ばれると、全国的に岡山県の知名度やイメージがアップしますよね。ファンの人たちがロケ地めぐりで観光に訪れたり、撮影時にスタッフたちが飲食や宿泊で利用してくれることによる経済効果があります。また、地元の方がエキストラ参加してくださったご縁

で、映画公開の際にPRに協力して下さることもありがたいですね。みなさんも、自分が見たり、行ったりしたことがある場所で撮影された映画を見るとテンション上がりませんか? 岡山中でロケをすることで郷土愛がさらに深まればうれしいですね。



映画『先生!...好きになってもいいですか?』をはじめ、多くの映画に登場する京橋(岡山市)



「西大寺五福通り」は、映画『君と100回目の恋』やテレビドラマ『この世界の片隅に』でロケ地として使われた。「旧片上鉄道 吉ヶ原駅」もさまざまな映画、ドラマに登場する人気のスポット

## Q ロケ地はどうやって探すの?

仕事でもプライベートでも「ここロケに使いそうだな」と思うところを探してしまおうクセがありますね。そうやって見つけたロケ候補地は、映像制作側が探しやすいように協議会のホームページ内にリストアップしています。中には、学校や病院

などの公共施設でも撮影に協力してくれることも。今までのロケの実績から、施設の方から協力したいというお声掛けをいただくことが増えてきたのがうれしいですね。「ロケに協力できるよ」という施設はぜひ協議会までご連絡ください!

## Q 岡山のみなさんへひと言!

ロケをする上で欠かせないのが、地元の方々のご理解やご協力。地元はもちろん警察の協力のもと交通規制をした大がかりなロケをはじめ、さまざまな実績を積んだおかげで、業界からの評判も高まっており、ますます岡山ロケが増えそうな予感がします。そんな中で、気をつけていただきたいのが、ロケ現場での見学のマナー。見学者が騒いで撮影に影響が出たり、SNSで撮影時の情報を拡散したりしてしまうと「岡山は撮影しづらい街だな」という印象を持たれてしまいます。今後もロケ地として選ばれるよう、みなさんのご協力をお願いいたします。また「エキストラ人材バンク」もあります。エキストラとして参加してみたいという方はぜひ登録してくださいね。



映画を通して普段の風景を見ると  
地元への愛着を感じるな〜。  
もっとたくさんの映画を  
岡山で撮ってほしいな!

より詳しい情報はこちらへ!

岡山県 フィルムコミッション 検索

以下のURLまたはQRコードから応募フォームに進み、必要事項を記入の上ご応募ください。

<https://tjokayama.jp/special/donenan1811/>

応募締切は11月24日(土)まで

※読者プレゼントのご応募にあたり記載いただく氏名などの情報(以下まとめて「個人情報」)は、法的業務を伴う開示請求を受けた場合を除き、当選者への商品の送付以外の目的には使用いたしません。第三者が個人情報に不当に触れることのないように、合理的な範囲内で厳重に管理いたします。個人情報の訂正・変更・そのほかのご連絡は「株式会社ビザビ メディア開発局 Tel.086-230-0182」までお寄せください。



読者の中からアンケートに  
お答えいただいた方の中から抽選で

『EIJI MIYAMOTO No.7 ティーバッグ』を  
30名にプレゼント

紅茶葉の栽培に適した地である新見市大佐。高地の山の斜面で育て、茶葉にまで仕立てられた品を、気軽に飲みやすいティーバッグに。